

## 13 施設・設備

### 進捗状況報告

【13.0.1】  
生命科学専攻および情報科学専攻の新設や定員増にともない、研究スペースが手狭になってきているが、レンタル・オフィス、レンタル・ラボを整備して対応している。

【13.0.2】  
現在稼動している研究プロジェクト（「9研究活動と研究環境」参照）の支援策として導入された停止条件なしで大型装置を私学助成に申請できる制度を活用して、2007年度には3つの大型装置が設置された。

【13.0.5】  
連携している理化学研究所と高輝度放射光施設であるSPring-8からの客員教員の指導を受けている学生は、これらの機関に設置された世界的に最先端の機器を利用した研究を行っている。

【13.0.8】  
管理体制については、安全管理マニュアルを作成し、安全の徹底を図っている（理学部の「13施設・設備」参照）。

### 学内第三者評価

私学助成を申請して3つの大型装置を導入するなど、外部機関と連携して最先端の機器を利用し、研究、教育が行われていると認められる。大学院生の増加に伴う施設の充実についてはレンタル・オフィスやレンタル・ラボで対応している。